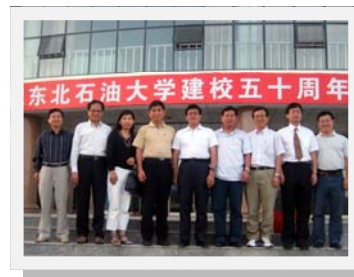


■3. 大慶への交流訪問紀行



2010年9月8日、黒龍江省欧美同学会の鄭志成副会長・宋子淳国際交流部長の引率により、海外学人龍江論壇の主講嘉賓一行が国内外でも有名な大慶市を訪問した。今回大慶行程の主な活動は、黒龍江八一農耕大学と東北石油大学への交流訪問だった。途中大慶油田科技館・大慶歴史陳列館等を参観した。

行くみちはミニバスでの長い旅だったが、視線は道路両側の雄大野原、農作物、牧草地、そして牛馬の群に引きつけられ、ちっとも疲れを感じなかった。参加者全員が一路歓談しながら、あつという間に大慶市に着いた。大慶市周辺の歴大な湿地が目の前に展開すると、さらに興奮し、紅軍長征の草地にまで話題が上がった。また両側に働く石油抽出機の「磕頭機」を見るとカメラの感激なフラッシュが止まらなかった。風景の話はそこまでにして、活動の内容を紹介しよう。

黒龍江八一農耕大学では、立派な教学主棟、大学広場、図書館、校史陳列館などの施設を見学した後、翟瑞常原書記・安増龍副学長らと会見した。八一農耕大学は、前国家副主席、時任農耕部長の王震將軍の主持で1958年に厳しい自然環境の中で創建された農業大学である。「北大荒」の精神を引き受けながら、今日では現代農業を主とした多学科協調発展的な農業大学に変身し、現代化大農業を基にした企業集团的な耕区経営にも挑戦している。今は在校生が1万6千人もいるマンモス型大学となっている。会見では、大学の特色が紹介されることに対し、我々は我が博士協会の長所をしっかりとアピールした。今後、双方がデジタル農業・農機具研究開発などの分野に限らず、集中講義や新規講座の開設などを含む教育及び研究分野でのさらなる交流について合意を得た。

東北石油大学では、キャンパスの素晴らしい関連施設を見学したのち、劉楊学長らとの交流を行った。時逢該校設立50周年の記念と大学が全国重点大学に昇進お祝いの記念イベントの最中、学長さんのお忙しい中での会見だった。会見中では、勿論我が協会のアピールも忘れず、今後双方が教育・研究分野における更なる交流の意向を確認できた。また、大慶油田科技館・大慶歴史陳列館の参観では、大慶市成長の歴史を見ながら、我が国の脱貧油国の戦い、特に厳しい自然条件の下で戦った鉄人王進喜や歴代の石油探索のために貢献した科学者の先人達の事績に感心し、感動された。

とても忙しい一日の交流の旅だったが、はじめて黒龍江省の大地を訪れる筆者にとっては、名実ともによい旅であった。交流訪問の全程において、黒龍江省欧美同学会の鄭志成副会長らも伴に参加しており、今回我が博協の海智活動に対して高く評価をいただいた。帰りのバスの中では、皆さんが疲れを感じることなく、熱い議論を交えながら、今後の我が博協と欧美同学会が協働した交流企画を描いた。以上拙筆ながら、皆様への報告とし、今後より一層深い交流活動に期待しよう。

(供稿：章志華博士)



■4. 吉林省科学技術協会との交流

2010年9月9日長春において、吉林省科学技術協会尹軍副主席（早稲田大学博士、1992年帰国）が本会趙鳳濟会長をはじめ2010龍江論壇を参加した会員5名を会見した。尹軍副主席は両会のこれまでの交流を高く評価し、今後ますます交流を深めたいと述べた。趙会長から吉林省科協の本会へのこれまでのご支持を感謝するとともに、今後の緊密な交流を期待し、尹軍副主席に錦旗を贈呈した。吉林省科学技術協会国際連絡部張曉軍部長が同席した。

(供稿：姚峰博士)



博士協会の最新動態

☆2010海外学人龍江論壇



目次

- 海外学人龍江論壇主会場からの報告 .1
- 博協代表団鎮江市新区訪問 .2
- 大慶への交流訪問紀行 .3
- 吉林省科学技術協会との交流 .4
- 博協と黒龍江省欧美同学会との交流 .5
- 長春大学での講演会について .6
- 長春平壤館体験随筆 .7

海智為国服務活動：2010海外学人龍江論壇参加報告

■1. ハルビン龍江論壇主会場より



2010年9月7日、全日本中国人博士協会劉震副会長を団長として、東北訪問団一行8人は黒龍江欧美同学会に招かれ、「海外学人龍江論壇～2010ハルビン中日博士論壇」に参加した。本論壇は黒龍江省欧美同学会、黒龍江省教育庁、全日本中国人博士協会の共催で、主会場として黒龍江科学技術学院報告庁にて行われた。当日、省内各大学から教員及び大学院生ら数百人が参加した。

開幕式では、黒龍江省欧美同学会の鄭志成副会長が司会し、黒龍江科学技術学院、全日本中国人博士協会、黒龍江省教育庁のトップがそれぞれスピーチをした。今回は初めての試みとして、黒龍江省欧美同学会が全日本中国人博士協会のようなハイレベルの海外中国人学術団体と共催できたこのイベントは、与会の関連組織から高く評価された。

開幕式の後、論壇は午前と午後の二部分で行われ、午前の部では、博士協会の劉震、郭書祥、朱紅兵、章志華博士がそれぞれ、データマイニング、脳外科血管手術用補助システム、ネットワーク安全技術、製品設計の知識処理をテーマに講演を行った。午後の部では、博士協会の張善俊、趙鳳濟、姚峰、駱琴博士がそれぞれ、電子投票システム、炭鉱安全システム、現代計量経済学、ICTを用いた女性研究者支援について講演を行った。加えてアメリカのMITから帰国し、現ハルビン工程大学RFID研究センターの主任を勤めている劉鴻羽教授が、炭鉱安全総合システムについて講演された。

本イベントは全日本中国人博士協会と欧美同窓会との学術交流において、よいスタートを切りました。

(供稿：駱琴博士)

■2. 全日本中国人博士協会代表團が鎮江市新区訪問

2010年9月4日李建平博士等4名の博士は、全日本中国人博士協会を代表して鎮江市新区を訪問し、それぞれの研究成果を紹介した。鎮江市新区の主要な責任者は、李博士らに会見し、また宴会で歓迎した。

(供稿：李建平博士)

■7. 長春平壤館体験随筆



留日博士東北訪問団经历3天的哈尔滨，大庆，长春三城市的长途跋涉，在完成最后的一次演讲之后，主办方盛情招待我们去体验一下长春的特色外餐--平壤馆。

该馆位于朝阳区隆礼路上，从下塌酒店出发，是单行道，车流比较通畅，瞬间即到。停车后，有间不起眼的房子前面画着很大的朝鲜国旗，上前一瞧，果然是平壤馆。正宗的北朝鲜料理店，环境优雅。美丽的服务员穿着朝鲜民族服装显得格外清纯漂亮，只不过锐利清冷的目光和衣服上别着的朝鲜国旗，加之生硬的汉语招呼，让人感觉到了异国风情。服务员都是朝鲜人，美丽并且多才多艺。七点左右由服务员组成的乐队上演朝鲜歌曲，唱功很不错，一首朝语的“英雄赞歌”，激起了全场的共鸣，国语，朝鲜语汇合一体，浑厚有力，气势颇为壮观。遗憾的是菜的味道一般，可能是因为个人口味的缘故，没吃出太多特色，跟服务员的歌技和服务比起来逊色不少。

席间能和久别的老友相聚甚是快哉，他们有驱车百余公里赶来的薛博士：近期刚获中国侨界贡献奖，神采飞扬，意气风发；还有李博士：原来为日本留学生10万大军之首，现为东北名校的处长，在当地轻车熟路，游刃有余；还有琉球归来的孙博士：近期荣升为白求恩医学院常务副院长，日理万机之尊，席间手机铃声不断，不得已而中途退场。在大家酒兴正浓之时，主办方的领导匆忙赶到，适逢是新中国第26个教师节，他去别的饭局串场后赶来敬酒，酒不醉人人自醉，不觉间又是几杯下肚，出门时已是步履踉跄。原驻日大使馆一等秘书官，现为省级医院院长的宋老师邀请访问团成员去品茶，欢谈至深夜。

初秋的长春之夜，凉风习习，远处高楼大厦的灯光和星空融为一体，寂静的夜色令人心旷神怡。为此，留日博士东北访问团的活动到此画上圆满的句号。

(供稿： 趙鳳濟博士)



■新入会員の紹介 (氏名：博士号(専門分野)/勤務先/役職の順)

王道洪：工学博士(雷放電物理，太陽光発電システム工学)/岐阜大学工学部電気電子工学科/准教授

馬貴臣：工学博士/岐阜大学工学部社会基盤工学科/准教授

占新民：工学博士(環境工学)/Dept. Civil Engineering, National University of Ireland/Lecturer (現在岐阜大学客員研究員)

楊旭東：工学博士(機械工学)/DTT Japan/シニアコンサルタント

塗 溶：工学博士(機能性セラミック)/東北大学金属材料研究所/准教授

劉玉懷：理学博士(窒化物半導体材料およびデバイスの結晶成長)/東北大学金属材料研究所/助教

ご入会、おめでとうございます！ (供稿： 博士協会事務局)



■博士協会ブログへのアクセスに関するお知らせ

一部会員の指摘を受け、博士協会ブログ(<http://casej.maiin.jp/blog/>)の公開範囲は、会員限定となりました。お知らせいたします。つきましては、アクセスする際にして、下記のIDとパスワードをご使用ください。 ID: casej-mb パスワード: casej よろしくお祈いします。

博士協会の最新動態

☆2010海外学人 龍江論壇

■5. 博士協会と黒龍江省欧米同学会との交流



このたび、今年9月のはじめ、わが博士協会と黒龍江省欧米同学会が「海外学人龍江論壇—2010年中日博士論壇」を主催しました。その後、博士協会からの参加者は大慶にて、黒龍江八一農墾大学と大慶石油大学を訪問し、それぞれ両大学の学長らと会談し、交流しました。この論壇と交流活動はとても成功しました。

この論壇の計画は、去年の夏からでした。当時、私が黒龍江省欧米同学会董浩会長(元の教育庁長・省人大副主任)とあって、両会間の交流と共催論壇のことについて話し合いました。その後、第9届理事会に報告し、理事会そして会員に活動参加の募集を行いました。多くの理事と会員が応募いただきましたが、参加人数限定のため、趙会長をはじめ下記の方々が参加しました：趙鳳濟博士、朱紅兵博士、章志華博士、張善俊博士、駱琴博士、姚峰博士、郭書祥博士、劉震博士。

今回の論壇の成功によって、黒龍江省欧米同学会はこれから「中日博士論壇」を一つの「ブランド」として毎年行くと検討する



と、両会間に協力協定を結んで交流をもう一層進もうと合意しました。

本イベントは全日本中国人博士協会と欧米同窓会との学术交流において、よいスタートを切りました。

(供稿： 劉震博士)

■6. 長春大学での講演会について



9月11日、博士協会代表団一行は吉林科協のご協力を得て長春大学で講演会を行った。劉震博士は「データマイニングと応用」、章志華博士は「製品デザイン時の知識処理に関する研究」、張善俊博士は「電子投票システムと画像処理について」、加藤ジェン博士は「ICT技術を利用した女性研究者支援」、趙鳳濟博士は「煤鉍安全監視システムの研究」、姚峰博士は「現代計量経済学及び中米日証券市場分析」について、それぞれ最新の研究結果を長春大学の師生に報告した。講演会の次の日、張善俊博士は長大博協福祉工学研究センターの現地研究者達と共同研究の課題を熱心に議論を交わし、それまでの研究成果をまとめ、さらなる共同研究の方向性を検討した。

(供稿： 張善俊博士)

